

## ■「大規模水害に備えた減災対策協議会 勉強会」を実施

社会資本整備審議会の「大規模広域豪雨を踏まえた水災害対策のあり方について（答申）」を踏まえ、「水防災意識社会」の再構築に向けた取組に係る緊急行動計画が改定となったことから、**県内の減災対策協議会**(直轄・県合同3圏域、県単独4圏域)を構成する**市町村**へ改定内容を説明するとともに、各機関の減災に係る取組みの紹介と意見交換等を行った。

### 開催概要

- 日時 平成31年3月13日(水)13:30~15:00
- 会場 東青地域県民局地域整備部 2階大会議室
- 出席者
  - ・各圏域の減災対策協議会構成市町村 31市町村  
(岩木川:12市町村、馬淵川:6市町村、高瀬川:4市町村、青森圏域:7市町村、三八・上北圏域:4市町村、西北圏域:2市町、むつ圏域:1市) ※圏域協議会の重複する自治体あり
  - ・青森地方气象台
  - ・国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所、高瀬川河川事務所
  - ・青森県(県土整備部、危機管理局、各地域県民局地域整備部)



### 意見交換の様子



情報提供及び意見交換の状況

- 議事
  - ・「大規模広域豪雨を踏まえた水災害対策のあり方について(答申)」を踏まえた「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画の取組の改定について
  - ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成に向けた取組みについて(五所川原市の事例紹介)
  - ・防災教育の促進について
  - ・災害時における青森県市町村相互応援に関する協定の概要

- 鱒ヶ沢町では中村川の水位上昇時、ケアマネージャーに直接情報を伝達するという取組みの紹介があった。
- 来年度の出水期前に開催予定の減災対策協議会及び合同幹事会スケジュール等について事前確認を行った。